

特別配架(音楽をモチーフとした本 他) 3月13日(土)貸し出し開始

1995年のスモーク・オン・ザ・ウォーター	五十嵐貴久	推理・サスペンス・青春ものと、多彩な顔を持つ人気作家の五十嵐貴久。本作は、2007年に発表された青春三部作の一つで、44歳の平凡な主婦がひよんなことから、バンドを結成してディープ・パープルの「スモーク・オン・ザ・ウォーター」をステージで演奏するまでをコミカルに描いている。「失敗したらやり直せばいい」というラストのMCがほろりとさせる。2012年に黒木瞳の主演で映画化。
音に聞く	高尾長良	デビュー以来連続して芥川賞候補になってきた二十代の女性作家の最新作(第162回芥川候補作)。言葉か、音か。作曲に天賦の才能をみせる15歳の妹。母国から離れ、自らの言語表現を模索する姉。音楽の都ウィーンを舞台に繰り広げる本格芸術小説。
M 愛すべき人がいて	小松成美	「博多から上京したありふれた少女・あゆを変えたのは、あるプロデューサーとの出会いだった。やがて愛し合う二人は、“浜崎あゆみ”を瞬間にスターダムに押し上げる。しかし、別れは思いのほか早く訪れ…。」歌姫誕生に秘められた、出会いと別れの物語。著者の小松成美は、人物ルポルタージュ、ノンフィクション、インタビュー等を得意とし、著書に『中田英寿 鼓動』『勘三郎、荒ぶる』『YOSHIKI/佳樹』『五郎丸日記』等がある。
BLUE GIANT 1～5	石塚真一	ジャズに心打たれた高校3年生宮本大が、「世界一のジャズプレーヤーになる…!!」という無謀とも言える目標に、真摯に正面から向かい合う物語。舞台は仙台、広瀬川から始まる。山岳漫画「岳」でも知られる石塚真一によるジャズを題材とした漫画で、『ビッグコミック』にて2013年号から2016年まで連載された。第20回文化庁メディア芸術祭漫画部門大賞受賞。
ミュージック・ライフが見たクイーン	シンコーミュージック・エンターテイメント刊	映画「ボヘミアン・ラプソディー」が大ヒット。老若男女が映画館に押し寄せ、再注目されたロックバンド「QUEEN」。世界で最初にクイーンの魅力に気づいてデビュー時から大ブッシュを続け、彼らの成功を後押ししたのが、ミュージック・ライフ誌。本書は、日本初の紹介記事から熱狂の初来日など数々の来日特集、そしてフレディ追悼記事等を再現した貴重な一冊。
俺たちを背伸びさせた洋楽&シティポップ大全	クレタパブリッシング刊	『A LONG VACATION』、『FOR YOU』、『SURF&SNOW』など、70年代から80年代にかけて街を席卷した日本の「シティポップ」。実は今、これが世界の音楽ファンから注目されている。一方この時期は、クイーン、キッス、M.ジャクソンマドンナなど、皆が洋楽を聴いていた時代でもある。本書は、その二つの音楽を取り上げ、40代後半から60代の人々のノスタルジーを刺激する特集である。